



東濃地区の子育て・親育ち通信

# 家庭教育 なう No.15

2021年3月発行

恵那県事務所振興防災課 家庭教育担当 奥村  
〒509-7203 恵那市長島町正家後田1067-71

TEL 0573-26-1111(内線209)

FAX 0573-25-7129

MAIL okumura-tamiko@pref.gifu.lg.jp

岐阜県恵那県事務所のHPから、「家庭教育なう」をご覧くださいことができます。

岐阜県恵那県事務所 → 「家庭教育・社会教育」情報コーナー → 東濃地区の子育て親育ち通信「家庭教育なう」 → 検索

QRコード →



## 瑞浪市PTA連合会教育講演会 講演会型(動画配信式) 「コロナ禍だからこそ考える 子どもへの理解と寄り添い方」

講師 江畑 慎吾 氏 中京学院大学短期大学部専任講師  
瑞浪市スクールカウンセラー

配信期間 令和3年1月29日(金)～2月28日(日)



### コロナ禍の中、子どもとどう向き合い、寄り添えばいいのかを学ぶ、 動画配信による講演会型家庭教育学級

瑞浪市PTA連合会の教育講演会が、動画配信式で開催されました。会員にURLとQRコードが分かる案内を配布して、配信期間中、いつでも、何度でも、視聴していただけるようにしました。コロナ禍が続き、親も子ども不安を感じる今だからこそ学びたいテーマで、視聴された方からは、「心に寄り添うということがイメージでき、少しずつでも意識していきたい。」「子どもとの関わり方を見直していきたい。」等の感想が寄せられました。コロナ禍だからこそ、より大切にしたい親子の関わり方について学ぶことができました。

#### 講演の内容

##### 第1部 コロナ禍における子ども理解(約45分)

コロナ禍で起こりやすい子どもの姿や反応、子どもを理解する上での重要なポイントについて

- ・コロナ禍における変化→リズムの変化、学校生活の変化
- ・体に何か変化が出たり(身体化)、乱暴や自傷行為等が表れたり(行動化)するのは、正常な反応。正しい理解と支援が必要。
- ・みんなで支え合う、ストレスマネジメントが大切。

##### 第2部 コロナ禍での子どもへの寄り添い方(約50分)

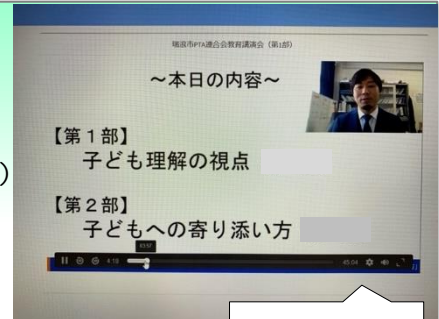
子どもの「心に寄り添う」とはどういうことか。親だからこそできる家庭での具体的な関わり方や寄り添うコツについて

- ・「心に寄り添う」とは、子どもの「気持ち」に共感すること。「つらかったね」「悲しいよね」
- ・できごとや事実に反応するのではなく、その背景にある気持ちに焦点をあてる。
- ・子どもが「学校に行きたくない」と言ったら? 「行きたくないよね」ではなく、「学校に行きたくないほど苦しいんだね」⇒「行動→ほど→感情」
- ・子どもの「行動」を受け入れるのではなく、「気持ち」を共有する。できることから少しずつ。

##### 特別編 問題行動の理解とアプローチ(約51分)

コロナ禍に限らず、日常生活での具体的な事例を基に、親子ともに成長するヒントについて

- ・全ての行動には理由がある。行動のメカニズムを理解する重要性。
- ・シール等を用いて目標達成を促す支援は有効。ただし、シールを貼ることが目的ではない。保護者が子どもを褒めるためのツール→成功体験、がんばり体験に繋げる。
- ・行動への支援の際もベースは気持ちへの寄り添い。



動画配信画面より

#### 視聴した方の感想より

- ・行動のメカニズムの話聞き、なるほどと思うことがたくさんあり、自身の関わりを考えるきっかけになりました。
- ・実際の例を使いながら本当に分かりやすい内容でした。今後の家庭での子どもへの理解や関わり方の参考になりました。
- ・コロナ禍では、(動画配信は)よい方法だったと思います。
- ・(動画配信方式は)好きなタイミングで必要に応じて何回も見られるので、とても良かったです。

#### 【このよさを学びたい!】

- ・コロナ禍が続き、親も子ども不安な中、具体的な親子の関わり方を学ぶことができたこと。
- ・コロナ禍だからこそ、より一層、聴いてみたいと思えるテーマだったこと。
- ・動画配信方式は、なかなか講演会に出かけられない保護者も参加でき、いつでも、何回でも、どの内容からでも見るができること。

# 家庭教育学級とは

親としての人生を歩んでいるわたしたち。子どもと1年過ごした日は、親にとって1歳のバースデー。時には、親としてこれでいいのかと悩む日もあります。大丈夫、それもあなたにとって大切な日々。ともに悩み、ともに学びましょう。子どもが学び成長するように、大人も学び成長しましょう。

子育ての最終目標は

**自分の力で幸せに生きていける子に育てること**

## 家庭とは



- ◇愛情による絆で結ばれた場
- ◇常に子どもの心のより所となるもの
- ◇子どもが生きていくための基礎を培う場

## 家庭教育とは



- ◇すべての教育の出発点
- ◇子どもの健全な身体と人格の発達のために、親またはそれに準ずる大人が子どもに対して家庭で行う教育

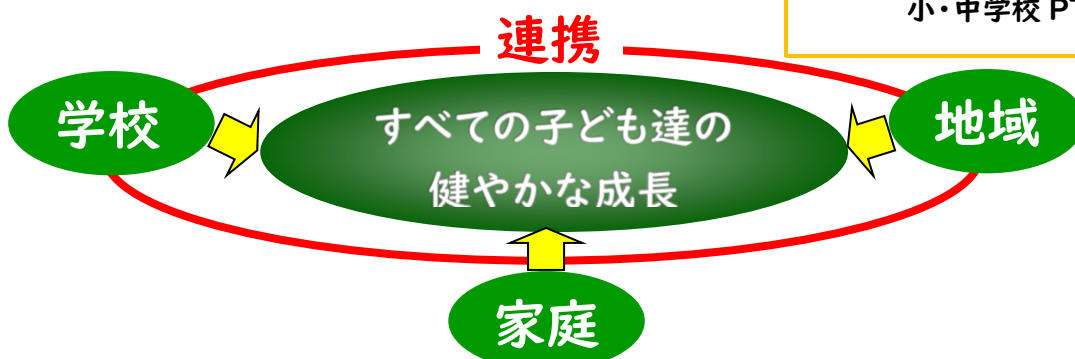
## 家庭教育学級とは



- ◇“子育て”や“しつけ”について学んだり、悩みを話し合ったりして、親としての成長を確かめる場
- ◇家庭教育について学び、前向きに子育てに取り組む元気をもらう場

家庭教育学級 { 保護者の学びの場  
保護者同士の交流の場  
親子の交流の場

家庭教育学級の対象者は、すべての保護者です。  
家庭教育学級は、子どもの育ちによって、様々な場所で開催されています。  
例 乳幼児学級  
幼稚園・幼児園・こども園・保育園等の保護者会  
小・中学校 PTA 等



**【令和2年度家庭教育学級実施調査及び『話そう！語ろう！わが家の約束』運動への取組状況調査】にご協力いただきありがとうございました。集計結果をお知らせします。**

**【家庭教育学級参加率】**

令和2年度は、コロナ禍の影響を受け、開催数が減少したことにより、参加保護者数も大きく減少しました。しかし、対面での活動が難しくなった状況の中、在宅での取組が重視され、参加率は増加しました。今後さらに、在宅取組型家庭教育学級の内容の充実や取組の工夫を進めていくことが大切です。

**小学校**

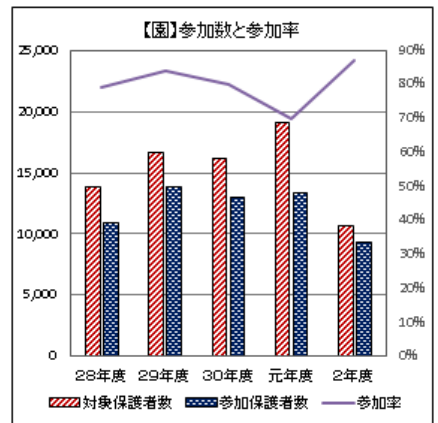
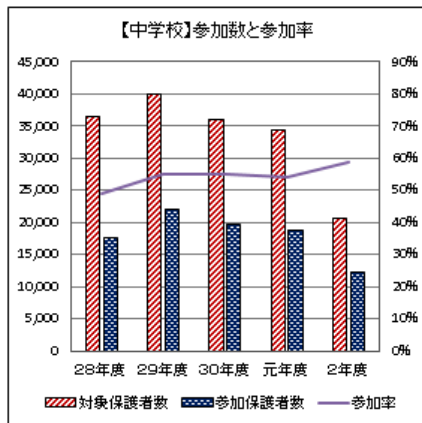
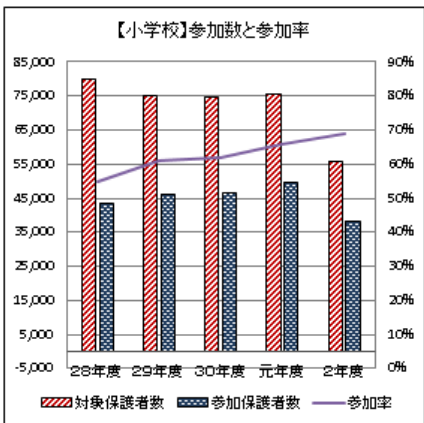
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
定員開催数	451	475	451	445	242
対象保護者数	80,107	75,017	74,753	75,427	55,700
参加保護者数	43,651	45,990	46,402	49,457	38,255
参加率	55%	61%	62%	66%	69%

**中学校**

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
定員開催数	227	227	240	188	104
対象保護者数	36,415	39,960	36,032	34,503	20,727
参加保護者数	17,649	21,953	19,652	18,703	12,221
参加率	49%	55%	55%	54%	59%

**園**

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
定員開催数	234	275	293	303	200
対象保護者数	13,782	16,611	16,205	19,131	10,686
参加保護者数	10,861	13,879	12,991	13,355	9,303
参加率	79%	84%	80%	70%	87%



**【「話そう！語ろう！わが家の約束」運動取組状況】**

コロナ禍で、様々な活動が中止になる中、在宅で取り組むことができる「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の実施割合が、増加しました。特に、小学校では、定義通りの取組、中学校では、類似の取組、園では、定義通りの取組・類似の取組ともに、実施割合が増加しました。今後、コロナ禍の状況を踏まえながら、保護者にとって意義のある内容になっていくよう、継続した取組を進めていくことが大切です。

**小学校**

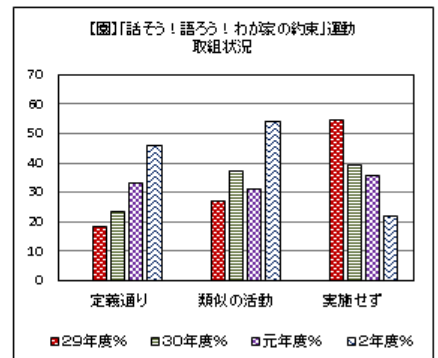
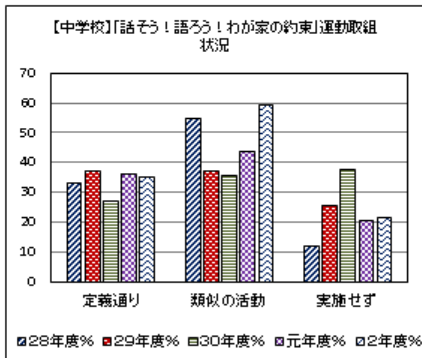
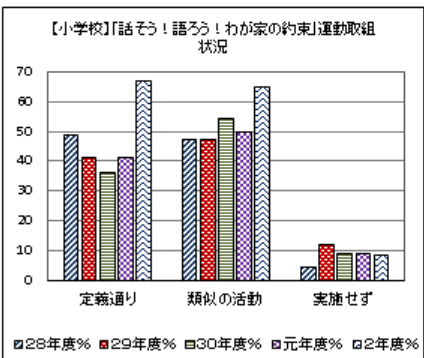
	28年度%	29年度%	30年度%	元年度%	2年度%
定義通り	49	41	36	41	67
類似の活動	47	47	55	50	65
実施せず	4	12	9	9	8

**中学校**

	28年度%	29年度%	30年度%	元年度%	2年度%
定義通り	33	37	27	36	35
類似の活動	55	37	35	44	60
実施せず	12	26	38	21	22

**園**

	28年度%	29年度%	30年度%	元年度%	2年度%
定義通り	18	23	33	33	46
類似の活動	27	37	31	31	54
実施せず	55	40	36	36	22



**自分でやり切った達成感、家族から認めてもらった満足感、家族に褒めてもらった嬉しさは、子どもの自己肯定感を育みます。「話そう！語ろう！わが家の約束」運動は、そんな子どもの心の成長を支えます。**



## 令和3年度家庭教育学級リーダー研修会のお知らせ

### 【乳幼児期】

日時 令和3年5月18日(火) 10:00~12:00(受付9:40~)

場所 東濃西部総合庁舎(多治見市) 大会議室(5F)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、できるだけ、各園・各関係機関の参加者は、1名でお願いします。

### 【中学校】

日時 令和3年5月19日(水)

9:00~11:30(受付9:10~) 多治見市・土岐市・瑞浪市の学校の方

14:00~16:00(受付13:40~) 恵那市・中津川市の学校の方

場所 東濃西部総合庁舎(多治見市) 大会議室(5F)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、午前・午後の2回に分けて開催します。午前の部は、多治見市・土岐市・瑞浪市の学校の方、午後の部は、恵那市・中津川市の学校の方でお願いします。

### 【小学校】

日時 令和3年5月25日(火)

9:00~11:30(受付9:10~) 恵那市・中津川市の学校の方

14:00~16:00(受付13:40~) 多治見市・土岐市・瑞浪市の学校の方

会場 恵那総合庁舎(恵那市) 大会議室(5F)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、午前・午後の2回に分けて開催します。午前の部は、恵那市・中津川市の学校の方、午後の部は、多治見市・土岐市・瑞浪市の学校の方でお願いします。

詳細については、4月上旬にお知らせします。よろしく申し上げます。

平成2年度は、コロナ禍の対応で、今まで開催されていた家庭教育学級の中止、変更、見直しが続きました。そんな中で、子ども達のため、保護者のために、環境を整え、内容を工夫して、何とか開催しようと努力された家庭教育学級長はじめ関係者の皆様、本当にありがとうございました。

コロナ禍の中から生まれた、リモートでの交流、動画配信での講演会等、今年度ならではの取組は、今後の家庭教育学級の運営方法を広げていく大きなヒントになりました。

コロナ禍の対応は、これからも続きます。どんな状況であっても、保護者が学び、保護者同士で交流し、親子でふれあい、「自分の力で幸せに生きていける子」を育てることを目指して、温かい家庭教育を実践していきましょう。

子ども達の未来のために。

